

連絡先 自動車交通局技術安全部審査課
 リコール対策室
 TEL 03-5253-8111 内線 42353
 アドレス : <http://www.mlit.go.jp>

リコール届出一覧表

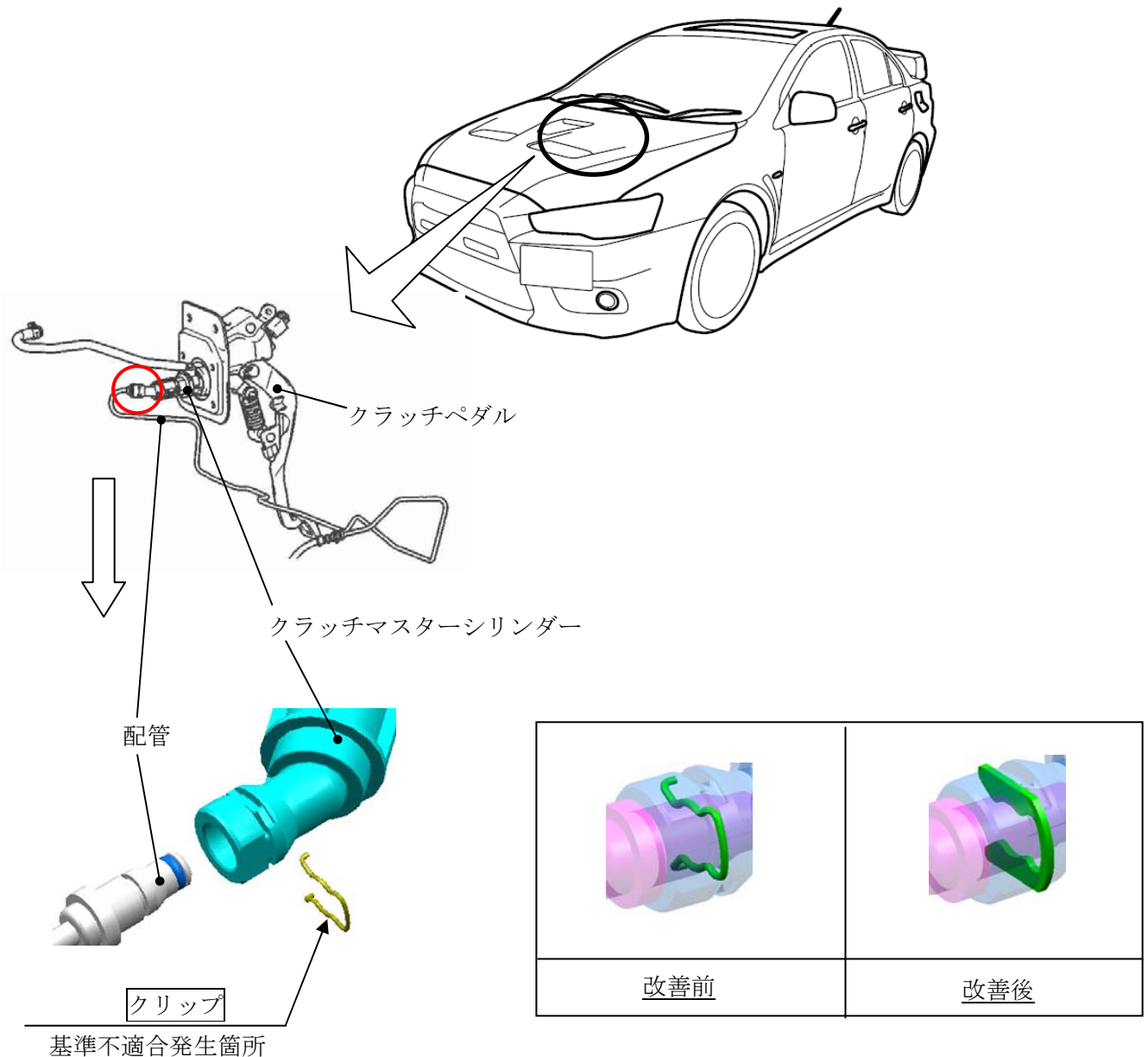
リコール届出日：平成22年4月8日

リコール届出番号	2499	リコール開始日	平成22年4月9日
届出者の氏名又は名称	三菱自動車工業株式会社 問い合わせ先：お客様相談センター 取締役社長 益子 修 TEL 0120-324-860		
不具合の部位(部品名)	動力伝達装置(クラッチマスターシリンダー)		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	クラッチマスターシリンダーに油圧配管を固定するクリップの強度が不足しているため、クラッチ操作による油圧により当該クリップが損傷するものがある。そのため、当該配管が抜け、フルードが漏れることによりクラッチ操作ができなくなるおそれがある。		
改善措置の内容	全車両、クリップを対策品と交換する。		
不具合件数	4件	事故の有無	なし
発見の動機	市場からの情報による。		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> ・使用者：ダイレクトメール等で通知する。 ・自動車分解整備事業者：日整連発行の機関誌に掲載する。 ・改善実施済車には、運転者席側ドア開口部のドアストライカー付近にNo. 2499のステッカーを貼付する。 		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
三菱	CBA-CZ4A	ランサーエボリューション	CZ4A-0000211～CZ4A-0200630 平成19年9月7日～平成22年2月10日	2,407台	手動変速機搭載車のみ
	(計1型式)	(計1車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成19年9月7日～平成22年2月10日	(計2,407台)	

【注意事項】 リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。

改善箇所説明図



クラッチマスターシリンダーに配管を固定するクリップの強度が不足しているため、クラッチ操作による油圧の入力により当該クリップが損傷するものがある。そのため、配管が抜け、フルード漏れとなり、クラッチ操作ができなくなるおそれがある。

改善の内容

全車両、クリップを対策品と交換する。

注：図中の 内は交換を行なう部品を示す。

識別：クラッチ配管（クラッチマスターシリンダー近傍）に白色または黄色のペイントを塗布する。